

from the world

世界の国から

キルギス共和国

Kyrgyz Republic



エセンクル・モムンクロフ氏

キルギス共和国投資促進・保護庁 長官

Mr. Esenkul Momunkulov

Director, Investment Promotion and Protection Agency of the Kyrgyz Republic

首都 ビシュケク
面積 19万8,500平方キロメートル
(日本の約半分)
人口 600万人(2016年,国連人口基金)
政体 共和制
元首 ソロンバイ・ジェエンベコフ大統領
言語 キルギス語が国語(ロシア語は公用語)
通貨 ソム



中央アジアで最も民主的な国

新しく挑戦的な政府

中央アジアに位置するキルギスは、中国、カザフスタン、ウズベキスタン、タジキスタンと国境を接しています。国土の約90%が山岳地帯であり、水も空気もとてもきれいで誇りに思っています。また、中央アジア唯一の議会制民主主義の国であり、政府要人の平均年齢が40歳と若いこともあり、海外投資を誘致するために柔軟で開かれた政策を打ち出しています。会社設立の手続きが簡素で国内外の企業に平等な待遇を保証するなど、ビジネスを始めやすい環境が整っているため、ロシアをはじめとする海外からキルギスへ来て起業するケースも増えています。

今回は初めての来日ですが、滞在中はJETRO、ROTOBO(ロシアNIS貿易会)、国土交通省、日本商工会議所を始めとする関係諸機関と会談し、充実した成果が得られました。特に印象に残っているのは川崎市への訪問で、イノベーションの中心とも言える様々な技術の素晴らしさに感銘を受けました。

また、UNIDO東京事務所、駐日キルギス

共和国大使館主催のキルギス共和国投資セミナーでは、キルギスの投資機会を紹介したほか、IT関連、食品加工、水力発電事業関連など様々な企業と会談し、交流を深めることができました。今後キルギスでビジネスフォーラムを開催する予定ですが、このイベントを通じてお会いした日本企業を招待できたら良いと考えています。

キルギスの投資機会

国土の多くが山岳地帯であるキルギスは、水力発電のポテンシャルが高く、また金をはじめとする鉱物資源も豊富です。人びとの多くは農村部に住んでいますが、伝統的に教育水準が高く、国民の識字率は99.5%に及びます。優秀な人材を比較的安価に供給できることから、今後はIT分野の発展に力を注ぎたいと考えています。既に政府によってICT自動化・IT管理に関する「タザコムプログラム」が開始されており、日本企業の進出を期待しています。また、有機農業が盛んであり、食品加工業や農業機械の分野も有望です。教育への関心が高いことから、日本人学校などもぜひ誘致したいと考えています。

キルギスは人口の少ない国ですが、ユーラシア経済連合に加盟しており、1800万人の市場へ自由にアクセスができます。また、EUの一般特惠関税制度でGSPプラスの資格を有しており、WTOの加盟国



勇者マナスの像 アラ・トー広場(写真提供:オールシーズントラベル)

でもあるため、地域内における貿易の優位性も高く、市場としての魅力も豊富であると言えます。また、1キロワット時あたりの電力料金が0.03米ドルと非常に安いのも、進出を考えている企業にとっては魅力だと思います。

日本との関係強化に期待

昨年は日本とキルギスの国交25周年を祝いました。日本はキルギスの独立以来、経済的・技術的に長きにわたって支援を頂いている国であり、今後とも緊密な連携を深めていきたいと考えています。今回の訪日で日本人の歓迎の心にとっても感銘を受けましたが、キルギス人も日本人と同じくホスピタリティのある国民性です。キルギスに進出を考えている日本企業に対しては、投資促進・保護庁及び政府が全力でサポートすることをお約束します。帰国後は在日キルギス大使館、在キルギス日本大使館とも連携し、より多くの日本企業をキルギスにお招きすることができるよう、フォローアップに努めたいと思います。



アラ・アルチャ自然公園(写真提供:オールシーズントラベル)